



平成 28 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 小糸製作所
 代 表 者 名 取締役社長 三原弘志
 (コード番号 7 2 7 6 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 常務執行役員総務部長 井上敦
 (TEL 0 3 - 3 4 4 3 - 7 1 1 1)

第 2 四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 7 月 28 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想値(連結・個別)と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)業績予想値と実績値の差異について

－ 1. 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 380,000	百万円 36,000	百万円 36,000	百万円 20,000	円 銭 124.46
今回実績(B)	383,720	39,748	39,646	22,929	142.69
増減額(B-A)	3,720	3,748	3,646	2,929	—
増減率(%)	1.0	10.4	10.1	14.6	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	383,310	32,399	32,882	14,175	88.21

－ 2. 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 137,000	百万円 9,000	百万円 20,000	百万円 14,000	円 銭 87.12
今回実績(B)	137,505	12,700	23,017	16,442	102.32
増減額(B-A)	505	3,700	3,017	2,442	—
増減率(%)	0.4	41.1	15.1	17.4	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	125,721	8,588	18,936	13,663	85.03

2. 差異の理由

売上高は、自動車生産台数が北米・中国を主体に増加するなか、新規受注の拡大、自動車ランプの LED 化が進展したことから、前回発表予想に対しまして増収となりました。

利益面においては、増収効果に加え、国内工場再編による生産効率向上、国内外における改善合理化、原価低減活動が奏功し、日本(個別)を主体に前回発表予想に対しまして増益となりました。

以 上